

報告書

県内講習会 参段・四段講習会 令和3年3月21日（日）弥彦弓道場

講師 主任講師 教士七段 安達行法

講師 錬士六段 細川修英 錬士六段 佐藤朱実

参加者 34名

コロナ禍の中での今年最初の講習会となりました。

射法訓・礼記射義の斉唱並びに、矢渡しは無し。

講習内容

1. 基本体指導
2. 肌脱ぎ・肌入れ、襷捌き指導
3. 一手行射
4. 危険防止について・矢の処理・弦切れ・筈こぼれ時の進行役の動作
5. 射技指導 入退場、肌脱ぎ・肌入れ、襷捌きをしながらの指導。

今回の34名の受講者中、6名の立射の方がおられました。

一手行射で1番が座射で2番が立射の場合、いつ取り矢をしたらよいか？との質問がありました。問答集や他の資料には細かく書かれてなく、後日お知らせするという事になりました。

男性の本座での肌脱ぎ・肌入れ、女性の襷をかけて射場へ入る場合でも襷の掛け方の勉強が必要です。

今後の立射の方への講習会課題が男女とも見受けられました。

以上、報告致します。

令和3年3月22日

運営担当 指導部 佐藤由紀子

